

「国産食肉が食卓に届くために」 ～畜産の今 価格を考える～

公益財団法人 日本食肉消費総合センター

東京国際フォーラムにて、11月18日（土）
対面・オンラインライブ配信でのシンポジウム開催決定！
抽選で対面100名様をご招待（無料）のお申し込みを開始

世界的な食糧需要の急増、気候変動、ウクライナ情勢等による食糧輸入の不安定化に伴い食糧の供給リスクが増大しています。また、飼料価格の高騰等により、日本の畜産経営は厳しい状況にあります。

そのような中、当センターは、令和5年11月18日（土）に「国産食肉が食卓に届くために～畜産の今 価格を考える～」と題したシンポジウムを東京国際フォーラムにて開催。抽選で対面100名様をご招待（無料）・オンラインライブ配信を致します。

当日は、株式会社 資源・食糧問題研究所 代表 柴田 明夫氏による基調講演を実施。さらに、モデルとして活躍する長谷川 理恵氏を招いてパネルディスカッションを展開、農ジャーナリストの小谷 あゆみ がナビゲートします。

また、対面での来場者・オンラインでの視聴者の皆様のうち、アンケートにご回答いただいた方には抽選で20名様に、おいしい福島県産牛肉（1万円相当）をプレゼント致します。

この機会に是非とも本シンポジウムにご参加の上、国産食肉の現状に対する理解を深めて頂ければ幸いです。

<シンポジウム 実施要項>

■開催日時

令和5年11月18日（土） 13:30~16:00（開場 13:00）

■開催会場

東京国際フォーラム ホール D5
（東京都千代田区丸の内 3-5-1 D ブロック 5F）

■シンポジウムタイトル

「国産食肉が食卓に届くために～畜産の今 価格を考える～」

■プログラム

オープン 13:30 開演・主催者あいさつ

第一部 13:35 基調講演

株式会社 資源・食糧問題研究所 代表 柴田 明夫

「世界の食糧情勢と日本農業・畜産の方向性」

第二部 14:40 パネルディスカッション

司会進行：小谷 あゆみ（農ジャーナリスト）

パネリスト：猪口 隼人（農林水産省 畜産局食肉鶏卵課長）

北村 裕司（株式会社 JA 食肉かごしま 代表取締役社長）

高橋 裕子（一般財団法人 消費科学センター 企画運営委員）

西村 敏英（女子栄養大学 栄養学部教授）

長谷川 理恵（モデル）

<応募方法>

下記 URL にアクセスの上、専用応募フォームによりご応募ください。

<https://meat-symposium.com/>

*応募締め切り：対面 10月31日(火)24:00まで

オンライン 11月16日(木)24:00まで

<お問合せ先>

国産食肉が食卓に届くために～畜産の今 価格を考える～運営事務局

メール：info@meat-symposium.com

第2部

パネルディスカッション

司会進行

小谷 あゆみ
(農ジャーナリスト)



- 猪口 隼人氏
(農林水産省 畜産局食肉鶏卵課長)
- 北村 裕司氏
(株式会社JA食肉かごしま 代表取締役社長)
- 高橋 裕子氏
(一般財団法人 消費科学センター 企画運営委員)
- 西村 敏英氏
(女子栄養大学 栄養学部教授)



「畜産の今」を一緒に考えませんか？
私たちが他人事ではない

ゲストパネリスト
長谷川 理恵 (モデル)

第1部

有識者による基調講演

「世界の食糧情勢と
日本農業・畜産の方向性」



(株)資源・食糧問題研究所 代表
柴田 明夫氏

対面・オンラインライブ配信でのシンポジウム開催決定！



国産食肉が 食卓に届くために

～畜産の今 価格を考える～

対面100名様を
抽選で無料ご招待！

オンラインでのご参加も
お申込み受付中！

日時 2023年11月18日(土)
13:30～16:00(開場13:00)

会場 東京国際フォーラム ホールD5
東京都千代田区丸の内3-5-1 Dブロック5F

抽選で アンケートにご協力いただいた方の中から /

「福島県産牛肉(1万円相当)」を
20名様にプレゼント!!

お申込みはこちらから!

<https://meat-symposium.com/>

上記URLの応募フォームよりご応募ください

応募締切日：対面/10月31日(火)24:00まで
オンライン/11月16日(木)24:00まで

主催/公益財団法人 日本食肉消費総合センター



スマートフォンの方は
こちらからも!

